

肌で感じる！淀川大堰閘門勉強ツアーを開催！！

- 令和6年10月13日（日）に水都大阪の防災を学ぶ水上ツアーを開催しました。
- 地域住民の方を対象に、実際に川を船で移動しながら、災害時の物資輸送等に活躍する『淀川大堰閘門の役割』を学んでいただきました。
- 「川の駅はちけんや」では、新技術（VR）を活用して淀川大堰閘門の役割を学んでいただき、イベント参加者からは「VRで淀川大堰閘門の通航体験ができ、閘門の役割がよくわかった」といった感想をいただきました。

■開催概要

日時：令和6年10月13日（日）
9：50～12：50

場所：津波・高潮ステーション～川の駅はちけんや

出席者：地域住民約40名

主催：近畿地方整備局、大阪府

淀川大堰閘門の
詳細はコチラ↓



出典：国土地理院 航空写真

■「津波・高潮ステーション」から「川の駅はちけんや」まで船で移動



橋の桁下がギリギリッ！
大川で大量の物資を運ぶのは
難しそうだな～



いざ出航！



■「川の駅はちけんや」にて、淀川大堰閘門の役割を説明

淀川大堰閘門が完成すれば、
海から淀川の上流まで
淀川を使って船の移動が
可能になります

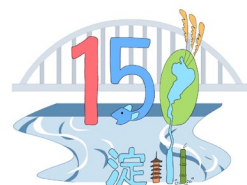


VRゴーグルで見えている
映像をモニターに映して
います



■イベントに参加された方々の感想

- 災害時に道路が遮断された場合でも、淀川舟運を使って人や物資の輸送が可能になることを学んだ、早期実現を期待したい
- 橋の桁下がとても低く、災害時に大川で大量の物資を運ぶことが難しいことを実感できた
- 淀川大堰閘門が完成したら淀川上流から下流まで船で行きたいと思った
- 海と川で船を乗り換えて航行するための船着場を整備している説明があったので、実際に体験してみたい



淀川改修150年ロゴマーク

お問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川計画課

〒540-8586 大阪府大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎 TEL 06-6945-6355

